

みずほCustomer Desk Report 2017/12/11号(As of 2017/12/08)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.29
TKY 9:00AM	113.22	1.1773	133.27	1.3479	0.7510
SYD-NY High	113.59	1.1777	133.60	1.3521	0.7533
SYD-NY Low	113.07	1.1730	133.13	1.3356	0.7501
NY 5:00 PM	113.49	1.1775	133.52	1.3381	0.7512
NY DOW	24,329.16	117.68	日本2年債	-0.1500	▲1.00bp
NASDAQ	6,840.08	27.24	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	2,651.50	14.52	米国2年債	1.7965	▲0.38bp
日経平均	22,811.08	313.05	米国5年債	2.1407	0.52bp
TOPIX	1,803.73	17.48	米国10年債	2.3769	1.62bp
シゴ日経先物	22,900	345	独10年債	0.3060	1.35bp
ロンドンFT	7,393.96	73.21	英10年債	1.2770	2.60bp
DAX	13,153.70	108.55	豪10年債	2.5215	1.40bp
ハンセン指数	28,639.85	336.66	USDJPY 1M Vol	7.43	▲0.30%
上海総合	3,289.99	17.94	USDJPY 3M Vol	8.08	▲0.20%
NY金	1,248.40	▲4.70	USDJPY 6M Vol	8.57	▲0.10%
WTI	57.36	0.67	USDJPY 1M 25RR	-0.68	Yen Call Over
CRB指数	185.02	0.54	EURJPY 3M Vol	8.00	▲0.13%
ドルインデックス	93.90	0.11	EURJPY 6M Vol	8.55	▲0.07%

東京	注目を集めていた米暫定予算案について、12月22日まで延長する案が上下両院で可決されたことが好感され朝方のドル円は堅調推移となり113.20台まで上昇。本邦第3Q・GDP(確報)は前期比+0.6%と市場予想(同+0.4%)を上回る結果となるも市場の反応は限定的となり東京時間のドル円は113.22レベルでオープン。一時113.21まで値を下げるも、日経平均株価が堅調推移となったことや、実質的な五・十日に当たることから実需勢のドル買いフロー等を背景にじり高推移となり113.39まで上昇。その後は特段の材料ない中、米11月雇用統計を控えて様子見ムードとなった。しかし、引けにかけて日経平均株価が一段高となるとドル円も連れ高となり一時113.44まで上昇した後、113.43レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場ドル円は底堅く推移した。113.43レベルでオープン。米長期債の上昇、米11月雇用統計の発表を控えたポジション調整、英国のEU離脱交渉の主要分野での合意報道を受けたポンド円の買い等につられ3週間半ぶりの高値113.59を付けた。その後も113円台半ばを中心に底堅く推移した。米11月雇用統計の発表を待ちながら113.50レベルにてニューヨークへ渡った。ポンド円は堅調推移した。153.10レベルでオープン。英国とEUが離脱交渉で主要3分野(制裁金、在英国EU市民の権利、アイルランドの国境問題)で合意との報道を受け2016年6月の英国のEU離脱後の高値を更新し一時153.41まで上昇。しかし、その後は大方織り込み済みであったため調整の売りが散見され152.20レベルまで緩み152.30レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	イギリスとEUが離脱精算金、市民権利、アイルランドとの国境についての最新案を提出し、合意に至ったことから、円売りが優勢となり、またこの日期限を迎える米暫定予算に対して、22日に延長され、年内に上下両院が合意に至るとの楽観的な見方からドル買いが優勢となり、海外市場で113.59まで上昇したドル円は、113.50レベルでNYオープン。朝方は、注目の米11月雇用統計で非農業部門雇用者数変化が予想を上回った一方、前回分が下方修正され、賃金も予想程上昇しなかったことから113.25まで下落する。しかし、失業率は上がらず、賃金もあり上昇しなかったことから、利上げのペースが緩やかとの見方に株式市場が上昇する展開に、ドル円は113.56まで戻す。その後は米金利が低下する展開にドル売りが優勢となり、113.14まで反落する。続いて発表の米12月ミシガン大学消費者信頼感指数は予想を下回ったものの、ドル円の反応は限定的となり、トランプ大統領が22日までのつなぎ予算に署名したこと等から株式市場が堅調に推移すると、ドル円は下値をサポートされ113.59まで上昇する。終盤に掛けては113.50付近での推移が続き、113.49レベルでクロスした。一方、海外市場でドル売りが優勢となり、1.1731まで下落したユーロドルは、1.1735レベルでNYオープン。朝方は米雇用統計発表後瞬時1.1730まで下落するが、堅調な株式市場の動きを受けたユーロ円の買いに1.1772までサポートされる。午後は週末を控え1.1760付近での推移が続き、1.1775レベルでクロスした。(NY15:00)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 濱・森谷

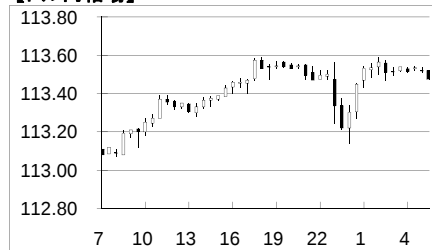
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月8日	8:50	日 GDP(前期比/前年比)・確報	3Q 0.6%/2.5%	0.4%/1.5%
	16:00	独 貿易収支/経常収支	10月 18.9B/18.1B	21.9B/20.0B
	18:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	10月 0.0%/3.6%	0.0%/3.5%
	18:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	10月 0.1%/3.9%	0.0%/3.8%
	18:30	英 貿易収支	10月 -£1,405B	-£3,000B
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	11月 228K	195K
	22:30	米 失業率	11月 4.1%	4.1%
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	11月 0.2%/2.5%	0.3%/2.7%
12月9日	0:00	米 ミシガン大学消費者マインド	11月 96.8	99.0

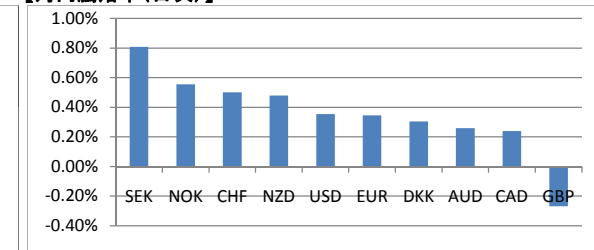
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月11日	15:00	日 工作機械受注(前年比)	11月 -	49.8%
12月12日	0:00	米 JOLT求人	10月 6,100	6,093

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.90-113.90	1.1750-1.1850	133.30-134.30

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場のドル円は小幅に下落した。米11月雇用統計は非農業部門の雇用者数が市場予想を上回ったものの、平均賃金の伸びが予想に比べて低かったことから、ドル円は113円台半ばから113円前半に急落。しかし米株式市場の最高値更新などを受け、すぐ買い戻され113円半ばを回復し、足許は113円台後半まで上昇。本日のドル円はレンジ内で推移すると予想。今週はFOMCやECB理事会が予定され、2018年に向けた欧米の金融政策に注目が集まるが、本日は特段のイベントに乏しく、ドル円は113円台半ばのレンジ内で推移しそうだ。